

第3章 環境指標

神栖市環境基本計画で定めた環境指標の進捗状況は以下の通りです。

表 3-1 基本目標 1 の環境指標達成状況

指標		計画策定時 (年度)	現状 (年度)	目標 (目標年度)
1-1	温室効果ガス排出量	4,835 千 t-CO ₂ (平成 27 年度)	3,931 千 t-CO ₂ (平成 25 年度比 約 28%減) (令和 5 年度) ^{※1}	4,028 千 t-CO ₂ (平成 25 年度比 約 26%減) (令和 12 年度)
1-2	神栖市ホームページ の「エコ・省エネ支援」 サイトへの年間アクセ ス件数	11,399 件 (平成 29 年度)	7,955 件 (令和 6 年度)	12,000 件 (令和 10 年度)
1-3	大気環境中のフロン 環境濃度	CFC-11:0.26ppb CFC-12:0.52ppb CFC-113:0.073ppb (平成 29 年度)	CFC-11:0.26ppb CFC-12:0.56ppb CFC-113:0.072ppb (令和 6 年度)	減少の方向 (令和 10 年度)
1-4	降下ばいじん中 の pH ^{※2}	pH = 5.9 (平成 29 年度)	pH = 6.1 (令和 6 年度)	現状維持 ^{※3} (令和 10 年度)

※1：算出に必要なデータについては、最新の公表年が令和 5 年度であるため、本報告における算出には、令和 6 年度値ではなく令和 5 年度値を用いています。

※2：降下ばいじん量測定の際に収集した雨水を pH 計で測定した値を用いています。

※3：一般に pH5.6 以下を酸性雨と呼んでおりこれを下回らないよう目指しています。

表 3-2 基本目標 2 の環境指標達成状況

指標		計画策定時 (年度)	現状 (年度)	目標 (目標年度)
2-1	一人一日当たりごみ 排出量	878g/人・日 (平成 28 年度)	1,006g/人・日 (令和 6 年度)	860g/人・日 (令和 4 年度)
2-2	給水人口	87,975 人 (平成 29 年度)	87,584 人 (令和 6 年度)	91,000 人 (令和 10 年度)
2-3	エコファーマー登録 者数	525 人 (平成 29 年度)	— (令和 4 年 7 月エコファ ーマー認定制度廃止)	530 人 (令和 10 年度)

表 3-3 基本目標 3 の環境指標達成状況

指標		計画策定時 (年度)	現状 (年度)	目標 (目標年度)
3-1	海岸清掃参加者数	2,500 人 (平成 30 年度)	1,609 人 (令和 6 年度)	2,700 人 (令和 10 年度)
3-2	公園への植栽の件数	0 件 (平成 30 年度)	2 件 (令和 6 年度)	2 件 (令和 4 年度)
3-3	一人あたりの都市公 園の敷地面積	25.65m ² /人 (平成 29 年度)	26.47 m ² /人 (令和 6 年度)	26.00 m ² /人 (令和 4 年度)

表 3-4 基本目標 4 の環境指標達成状況

指標		計画策定時 (年度)	現状 (年度)	目標 (目標年度)
4-1	大気の汚染に係る環境基準達成率	90.0% (平成 28 年度)	92.3% (令和 5 年度) ^{※1}	現状維持 (令和 10 年度)
4-2	公共用水域の汚染に係る環境基準達成率	33.3% (平成 28 年度)	45.5% (令和 6 年度)	40.0% (令和 10 年度)
4-3	地下水質の汚染に係る環境基準達成率	9.1% (平成 28 年度)	24.1% (令和 6 年度)	44.3% (令和 10 年度)
4-4	生活排水処理率	62.3% (平成 28 年度)	75.9% (令和 6 年度)	74.8% (令和 7 年度)
4-5	道路沿道地域の騒音・振動に係る環境基準達成率	60.0% (平成 29 年度)	65.0% (令和 6 年度)	70.0% (令和 10 年度)
4-6	特定悪臭物質に係る規制基準達成率	100% (平成 29 年度)	99% (令和 6 年度)	現状維持 (令和 10 年度)
4-7	市内の空間放射線量	環境基準達成 (平成 28 年度)	環境基準達成 (令和 6 年度)	環境基準達成 (令和 10 年度)

※1：算出に必要なデータについては、最新の公表年が令和 5 年度であるため、本報告における算出には、令和 6 年度値ではなく令和 5 年度値を用いています。

表 3-5 基本目標 5 の環境指標達成状況

指標		計画策定時 (年度)	現状 (年度)	目標 (目標年度)
5-1	環境関連の NPO・ボランティア団体数	3 団体 (平成 29 年度)	4 団体 (令和 6 年度)	5 団体 (令和 10 年度)
5-2	消費生活展出版数 (環境関係)	3 社 (平成 30 年度)	10 社 (令和 6 年度)	6 社 (令和 10 年度)
5-3	市役所からの温室効果ガス排出量	14,406t-CO ₂ (平成 29 年度)	8,342t-CO ₂ ^{※1} 平成 25 年度比 約 34%減 (令和 6 年度) ^{※2}	11,537t-CO ₂ 平成 25 年度比 約 8%減 (令和 5 年度)

※1：市役所内（市有施設）のエネルギー使用量をもとに算出しています。

※2：令和 6 年 4 月 1 日より、可燃ごみの処理施設が「鹿島 RDF センター」及び「波崎 RDF センター」から「鹿島共同可燃ごみクリーンセンター」へと移行したことに伴い、可燃ごみの処理方法が変更されています。その結果、灯油消費量が大幅に減少したことから二酸化炭素排出量の削減率が高くなっています。ただし、焼却による二酸化炭素排出量は計上しておりません。